

震災復興支援チャリティースキーバンドにご賛同いただき、ありがとうございます。  
ご注文いただいた「スキーバンド」をお届けいたします。  
離れた所からでも、復興に向けささやかでも何か伝えたいという思いで始めました。

### <デザインについて>

愛・助け合いを象徴させるハートとスキーを組み合わせて作った復興支援マークです。

誰が見ても一目で「これはチャリティーバンドだ！！」と分かるように、シンプルで分かりやすいデザインにしてあります。

カラーも最小限におさえ、ハートの赤、雪の白、スピード・風をイメージさせる水色を使ってあります。バックを黒にすることで、どのメーカーの、どのカラーの板にも合うように工夫しています。黒にすることで、カッコよさも出して、「ほしい！！」とみんなに思ってもらえるよう考えてあります。

マークの周りには、“Never give up. Be connected with tomorrow.” と、白でいれています。

“あきらめないことが明日につながる” この言葉は今の日本・被災された方々、私たちスキーヤーにとっても励みになる言葉だと思い、マークと一緒に載せることにしました。

ハートの半分を白にし、雪山のバーンに見立てて、そこに二本のスキー板・風をモチーフにしたラインを入れています。このラインを入れることで、マーク全体にスキーのチャリティーらしさが出せていると思います。

素人ながら精一杯考えて作ったデザインなので、不十分な所も多くありますが、どうぞよろしく願います。

山口県出身 京都嵯峨芸術大学短期大学部  
村中 沙紀

企画、デザイン募集、販売に際してたくさんの皆様から応援をいただきました。  
本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。  
尚、収益金はトップスキーヤーが集まり復興支援活動を行う One's hands project  
に支払われます。

最後に、被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。  
一日も早い復興と被害にあわれたすべての皆さまが、一日でも早く安心できる生活  
に戻れますよう、心からお祈り申し上げます。  
皆さま、“愛・助け合い”で共に、進んでまいりましょう。

2011年7月  
京都府スキー連盟